



ニュース

第24号

2011年3月25日発行

トップス広島 事務局

〒733-0036

広島市西区観音新町4-10-2

広島西飛行場ターミナルビル1F

TEL: 082-233-3233 FAX: 082-233-3251

URL: www.tops-h.net

加盟団体

- ・NTT西日本広島
- ・サンフレッチェ広島 ソフトテニスクラブ
- ・J.Tサンダーズ 中国電力陸上競技部
- ・湧永製薬 コカ・コーラウエスト
- ・広島メイプルレッズ レッドスパークスホッケー部
- ・広島ガスバドミントン部・広島東洋カープ

東日本大震災

中止・打ち切り相次ぐ

サンフレッチェ

4・24再開

J T

残り打ち切り

湧永製薬
メイプルレッズ

プレーオフ中止

カープ

開幕延期

11日に起きた東日本大震災。刻々と被害が広がり、スポーツ界にも大きな打撃を与えた。プロ野球やサッカーのJリーグ、名古屋国際女子マラソン、スケートの世界フィギュア選手権などが中止や延期、打ち切りになったほか、施設も被害を受けた。

トップス広島に加盟する競技も影響を受けた。

サンフレッシュ加盟のJリーグは開幕戦のあと3月と4月20日までリーグ戦とナビスコ杯を中止、23日のリーグから再開。

プロ野球のセ・リーグはいったんは予定通り25日の開幕を決めたが、その後迷走、結局4月12日に延期した。

また、バレーボールJTのVプレミアリーグでは12日から行う予定だった決勝ラウンドを含め今シーズンの残り試合すべてを中止、6日までの順位を最終成績とした。

ハンドボールの日本リーグは12日から行う予定だった男女のプレーオフを延期し開催を検討していたが、中止を決定した。レギュラーシーズンの順位が今シーズンの最終成績となった。湧永製薬は2位、メイプルレッズは3位が確定した。

ホッケーのコカ・コーラウエストが加盟する日本リーグの女子は4月9日予定通り開幕になりそうで、4月4日にリーグ機構が参加チームの監督らを集め記者会見を行う。

トップス全クラブ

4日夕に
街頭募金シャレオ中央広場と
広島駅前南口

トップス広島では今回の東日本大震災救援に乗り出し、加盟の全9クラブが参加して街頭募金活動することになった。

4月4日午後6時から約1時間、シャレオ中央広場と広島駅前南口に分かれてカープやJT、コカ・コーラウエストの選手やスタッフが参加する。

トップス広島加盟のクラブには、今回の被災地出身者もあり、22日に行った実務者会議で、街頭募金の救援活動を行うことを決めた。

皆さんのご協力をお願いします。

FW 新井 麻月



①天理大②大阪府③チームに貢献できるよう気持ちあふれる全力のプレーで頑張ります④豊富な運動量と抜群のキープ力で得点に絡む

FW 川端 沙耶子



①天理大②大阪府③笑顔と気持ちが持ち味です。日本一のチームになれるよう一生懸命頑張ります④相手DF翻弄のポイントゲッター

チヤレンジする。昨年は日本リーグや大会日本選手権で優勝だつた。月ら新戦力5人が代表に



新戦力5人

悲願の初優勝へ

FW 加藤 彰子



①山梨学院大②島根県③力足らずな部分もありますが、日本一に精いっぱい貢献したいと思います④相手の間を抜けるゴール前の得点源

FW 金藤 祥子



①伊吹高②滋賀県③優勝に貢献できるよう精いっぱい頑張りたいと思います④思い切りのいいドリブルがチームに勢いをつける

FB 錦織 えみ



①横田高②島根県③チームのために一生懸命頑張ります④抜群の運動神経で、後ろからインターセプトを狙う

『プレミアリーグ男子最終成績』

	勝	敗	セット率
① 堺	19	5	2.333
② サントリー	18	6	1.727
③ 東 レ	15	9	1.514
④ パナソニック	14	10	1.342
⑤ J T	12	12	1.064
⑥ 豊田合成	9	15	0.685
⑦ F C 東京	6	18	0.492
⑧ 大分三好	3	21	0.262



V プレミアリーグ
残り試合打ち切り

V プレミアリーグは東日本大震災のため3月6日までの試合で打ち切り、その時点の成績を今回の最終成績とした。

決勝ラウンド進出を目指していたJ Tは、その時点で24試合を戦い、12勝12敗。順位は5位となった。

個人賞ではゴメスが2冠を獲得した。657点を挙げ2年ぶり3度目（豊田合成時代を含む）の得点王（最多得点）に輝くとともに、サーブ賞（サーブ効率率）を初めて獲得した。サーブ効率率は19.4%だった。

なお、最高殊勲選手賞、敢闘賞、ベスト6賞、最優秀新人賞などに解いては、後日、選考委員会を開いて決める。

12勝12敗で5位ゴメス2冠

慈善試合代表に
李・森脇・西川

J選抜に佐藤

日本サッカー協会は東日本大震災復興支援のチャリティーマッチ、日本代表対Jリーグ選抜を29日に大阪・長居スタジアムで開く。

日本代表メンバーにはサンフレッチェから李忠成、森脇良太、西川周作が選出された。またJリーグ選抜メンバーには佐藤寿人が選ばれた。

サンフレッチェは東日本大震災復興支援のため26日正午から鳥取市のとりぎんバードスタジアムで今シーズンJ2に昇格したガイナーレ鳥取とチャリティーマッチを行う。

また19日には福岡と行った練習試合ではビッグアーチに募金だるを設置義援金を募り、翌20日には広島市内3カ所で選手らが街頭募金を行った。2日間で323万余円が集まり、Jリーグを通して被災者へ届ける。

リーグはドロー発信

Jリーグは5日開幕、サンフレッチェはビッグアーチで仙台と0-0で引き分けた。4月24日、地元のG大阪戦から再開する。

3年ぶり1部

バドミントンの日本リーグ1部入れ替え戦は2月27日、東京・立川市柴崎市民体育館で行われ、2部1位の広島ガスは2-0で1部8位（最下位）のヨネックスを下し、3年ぶりの1部復帰を決めた。

広島ガスは第1ダブルスの早川・小池ペアが第1セットを奪われたが、逆転勝ちして波に乗り、続くシングルスの井上静もまたも逆転で勝利を奪い、橋本・前田の第2ダブルスを残して2008年以来の1部復帰を決めた。10月に始まる1部リーグでの活躍が楽しみだ。

中国電力
陸上競技部
びわ湖毎日マラソン

びわ湖毎日マラソンは6日、滋賀県大津市の皇子山陸上競技場発着のコースであり、新井広憲は2時間12分27秒で11位。

位、藤森憲秀は2時間17分50秒で29位だった。

青梅の尾崎は9位

2月20日の青梅マラソン30キロの部で尾崎輝人は1時間36分7秒で9位。2月27日の東京マラソンで岡本直己は2時間13分54秒で13位だった。

新井、
11位

日本リーグ一部入替戦



植垣が3冠

得点王・フィールド得点賞・7MT得点賞

LEOLIC

新は
SH率賞

《日本リーグ男子最終成績》

	勝	分	敗	勝点	得点	失点
① 大崎電気	12	0	2	24	484	414
② 淳永製薬	10	2	2	22	411	338
③ 大同特殊鋼	10	0	4	20	392	361
④ トヨタ紡織	7	3	4	17	443	402
⑤ トヨタ車体	7	1	6	15	411	378
⑥ 琉球コラソン	3	1	10	7	348	426
⑦ 豊田合成	2	0	12	4	387	459
⑧ 北陸電力	1	1	12	3	318	416

《日本リーグ女子最終成績》

	勝	分	敗	勝点	得点	失点
① 北国銀行	12	0	3	24	395	313
② ソニー	10	1	4	21	448	339
③ メイプル	9	2	4	20	441	340
④ オムロン	9	1	5	19	390	277
⑤ 三重	2	0	13	4	313	474
⑥ H C名古屋	1	0	14	2	249	493

《3月オープン戦 成績》

2	● 1-3	中	日
3	○ 11-1	中	日
5	○ 8-0	千	葉
6	○ 2-1	千	葉
8	● 3-6	楽	天
11	● 6-12	巨	人
12	中止	ソフトバンク	日
13	中止	ソフトバンク	日
16	中止	横浜	日
17	○ 3-1	中	日
19	● 0-8	オリックス	日
20	● 3-7	オリックス	日
21	△ 3-3	ソフトバンク	日

オープン戦



5勝7敗1分け

オープン戦は負け越し、21日のソフトバンク戦でオープン戦を終えた。16試合が予定されていたが、東日本大震災のため3試合を中止、13試合で5勝7敗1分けだった。

4月12日に セパ同時開幕

セ・リーグは25日に決めていた公式戦の開幕を29日に延期、さらに文科省や選手会の要望を受けパ・リーグと同じ4月12日とした。また東京電力、東北電力管内での4月中のナイター自粛、延長戦は3時間半を超えて新しい回に入らないなどを決めた。

カープの開幕戦は甲子園での阪神3連戦となり、地元には22日からヤクルトを迎える予定。

中堀 有終

アジアカップ
ひろしま国際



ソフトテニスのアジアカップひろしま国際大会は12、13日、広島市中央コートなどで開かれ、NTT西日本広島が男女アベック優勝を飾った。

中堀の引退試合となった男子は準決勝でソウル市庁と対戦、3番手で登場した中堀は接戦を制して「日本の至宝」の貫禄を示して一線を退いた。長江ら若手で組んだ広島も3位に食い込む健闘を見せた。大庭、佐々木、塔田らで組んだ女子Aも準決勝で韓国と激突、2-0で下して5年ぶり5度目の優勝をした。

《ひろしま国際 成績》

【男子】

※ NTT西日本
 ▽ 2回戦 ○ 2-0 島根大 B
 ▽ 3回戦 ○ 2-0 中電岡山・4電香川
 ▽ 4回戦 ○ 2-0 立命大 B
 ▽ 5回戦 ○ 2-0 岐阜国体強化
 ▽ 準々決勝 ○ 2-0 ヨネックス
 ▽ 準決勝 ○ 2-1 ソウル市庁
 ▽ 決勝 ○ 2-0 宇部興産 A
 ※ NTT西日本広島
 ▽ 2回戦 ○ 2-0 岡山南高 C
 ▽ 3回戦 ○ 2-0 三潴ク
 ▽ 4回戦 ○ 2-0 大阪体大
 ▽ 5回戦 ○ 2-0 山口教員ク A
 ▽ 準々決勝 ○ 2-0 宮崎県選抜
 ▽ 準決勝 ● 0-2 宇部興産 A

【女子】

※ NTT西日本広島 A
 ▽ 2回戦 ○ 2-0 木一 プ
 ▽ 3回戦 ○ 2-1 中國代表
 ▽ 準々決勝 ○ 2-0 松蔭女大 B
 ▽ 準決勝 ○ 2-0 鳥協中央会(韓国)
 ▽ 決勝 ○ 2-1 太平洋工業

* ロゴマークの意味 * 広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。
ジュニア選手がトップを目指すことを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。

